

(別紙)

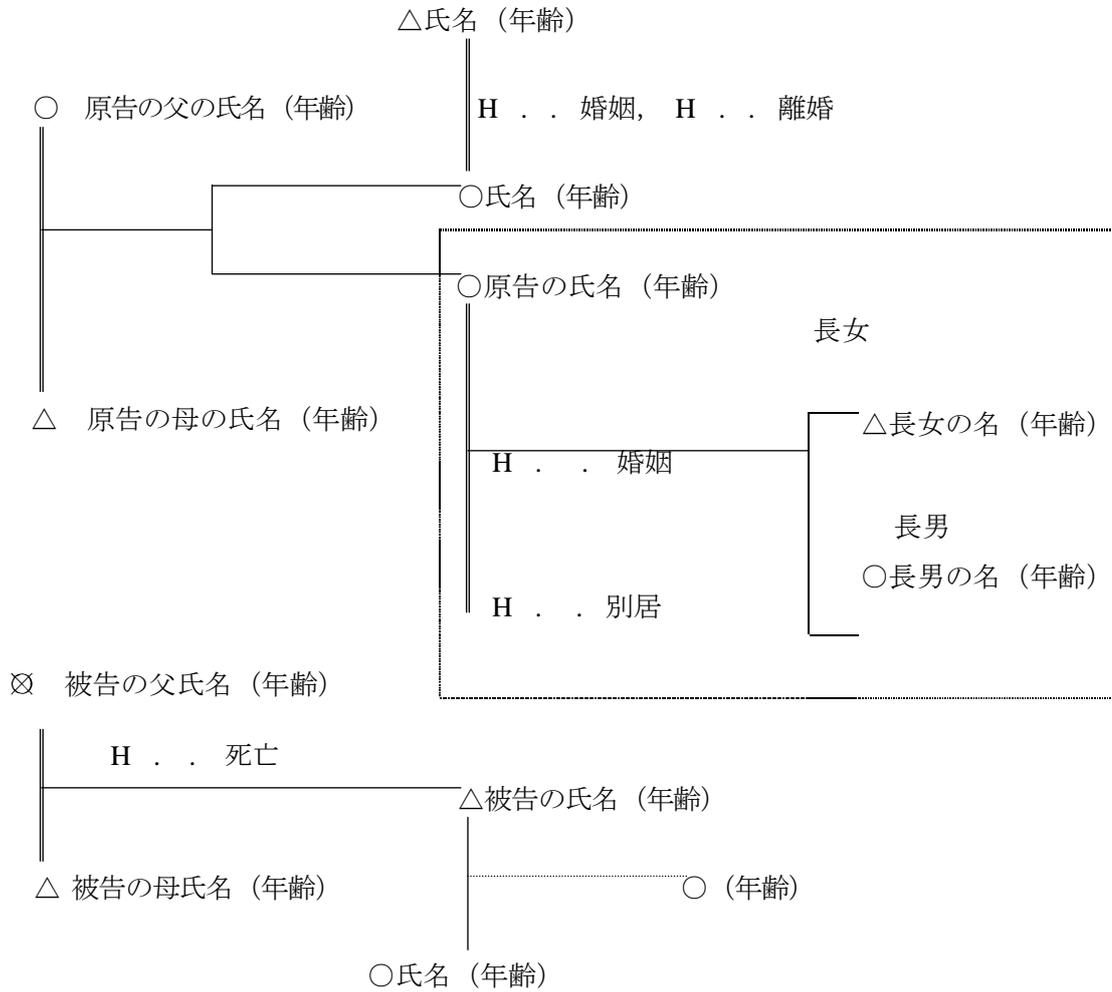
- ・ A4用紙を縦に使用し、横書きで記載してください
- ・ 左側に3cm程度の余白を設けてください(記録に綴じるため)
- ・ 番号(1, 2, 3...等)を付し、時系列に沿って具体的に(いつ, どこで, 誰が, 何をしたのか)記載してください
- ・ 作成の際は、あなた自身の言葉で、事件の経緯を説明することを心がけてください
- ・ ①人間関係図(身分関係や取引関係を図示したもの。会社が当事者の場合は組織図も含む。)②時系列表をそれぞれ作成して添付してください。

3 cm 程 度 余 白 を 空 け る 。	平成〇〇年(ワ)第〇〇号
	甲第〇号証 ↑ 証拠として提出するので、原告の場合は甲、被告の場 合は乙を記載した上、番号を振ってください
	原告 甲山 太郎 被告 乙川 次郎
	陳述書(例)
	平成〇〇年〇月〇日 住所 群馬県前橋市〇〇町〇丁目〇番地〇号 氏名 甲山 太郎 印 ↑ 必ず署名・押印してください
	1 経歴 私は、平成10年3月に〇〇大学法学部を卒業し、同年4月から〇〇 産業株式会社に就職した後、.....、.....して、現在に至 ります。.....。。
	2 乙川次郎に300万円を貸した経緯 乙川次郎(以下、「乙川」という。)とは、。
	3 乙川に300万円を貸したときの状況。
	4 その後の事情。
	5 おわりに。
	以上

時系列表記載例

年月日	事実経緯	関連書証等
S63.10.10	原告及びA婚姻届出	甲 1 (戸籍謄本)
H4.10.18	原告及びAの長女出生	甲 1 (戸籍謄本)
H12.9.1～	Aは無断外泊朝帰りを繰り返す	甲 5 (原告陳述書)
H13.1.16 ～H13.1.18	被告及びAは、出張し、ホテルに宿泊	甲 3 (興信所報告書)
H13.2.2	Aは原告及び長女を残して家出	甲 5
H15.2.28	原告、離婚調停の申立て	甲 4、5
H15.8.25	調停不成立	

身分関係図記載例



作成年月日H . .

○男性 △女性 ⊗死亡 二重の縦線は婚姻関係 縦線のみは男女関係 ×は関係解消
 平成22年8月6日婚姻届出の場合はH22.8.6婚姻と記載する。
 子については年齢順に記載し、同居している者を点線で囲む。
 年齢は、身分関係図作成時点の年齢を記載し、作成年月日を記入する。